

「建交労とうきょう」はいつでもみなさまからの記事や写真を待っています。

(メール) tohontakenkou@smile.odn.ne.jp
ホームページ <http://www.kenkou.com/>

建交労



とうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所
全日本建設交通一般労働組合東京都本部
〒135-0048
江東区門前仲町1-20-3
東京建設自労会館7階
電話 03 (3820)8644(代)
fax 03 (3820)8646
編集発行人 松田 隆浩
1部15円組合費に含まれる(元60円)



【10月9日はトラックの日 なくせ交通事故災害・過労運転!】



【アンケートにご協力頂きありがとうございます】

10月4日(日) 神田支部 第86回定期大会開催

10月4日(日) 神田支部 第86回定期大会開催

一般経過報告、運動方針(案)を石塚和書記長が提案し、業績見込みや先日発覚したコンプライアンス違反問題などの報告もありました。上村誠副執行委員長から2020年度会計報告と予算編成(案)、大塚唯司会



【中島前委員長(写真左)上村新委員長(写真右)】

東京・埼玉トラック部会 トラックの日宣伝行動開催!

首都圏(東京・埼玉)トラック部会は「トラックの日」行動を10月9日、「大宮トラックステーション」にて開催しました。新型コロナウイルスへの感染防止から参加者を最小限にし、東京・埼玉トラック部会から述べ20名の参加となりました。例年トラックの日行動では、春闘アンケートの取組みと共に、ドライバーの健康障害による交通事故などが急増していることを受け、ドライバーの長時間過密労働の実態を把握すべく、血压や尿、体組成といった簡単な検診

を行いました。台風14号の接近に伴い、あいにくの天気となりましたが大宮トラックステーションは北海道から九州ナンバーのトラックで埋め尽くされ、アンケートに答えて頂いたドライバーからは「休みがなかなか取れない、帰り荷がないた

いてアドバイスをもらう行動を実施しています。今年は新型コロナウイルスへの感染防止を考慮し、健康チェックは行わず、春闘と新型コロナウイルス感染症に関するアンケートに取組みました。また、東京・埼玉トラック協会から提供していただいた「トラックの日」をアピールするためのグッズ配布を行いました。台風14号の接近に伴い、あいにくの天気となりましたが大宮トラックステーションは北海道から九州ナンバーのトラックで埋め尽くされ、アンケートに答えて頂いたドライバーから

は「休みがなかなか取れない、帰り荷がないた

めここで何日も待機している」など切実な実態を聞くことができました。トラックステーションは駐車できるスペースが限られており、頻繁には出入りがありませんが、管理している方の話では昨年同期と比べると200台ほど利用が減少しているとのことでした。短時間の行動となりましたが、春闘アンケート16枚、新型コロナウイルス感染症に関するアンケート17枚を集約、宣伝グッズは100個配布しました。今後はアンケート結果を活用し、多くが未組織労働者であるトラック運輸産業での組織拡大と労働環境改善をめざして奮闘していきます。【東京トラック部会 事務局長 中島 均】

627名で迎えられたことを報告しました。その後、

0月4日(日)に東京トラック健保会館にて、執行部役員17名、代議員37名の参加で開催されました。冒頭挨拶した中島均執行委員長は、コロナ禍の中で規模の縮小と感染対策をした上で開催となつたことや、菅政権の安倍政治の継承への不透明感について触れ、会社への経済闘争では解決できない要求(所得税・消費税等の税制等)を行う必要性や、貨物運送事業法改正による「標準的な運賃」の浸透への課題・2024年からの運転手職種への時間外労働時間抑制への対策に対する運動、今年発生した会社内でのコンプライアンス違反に対する「労働組合としての経営へのチェック機能強化」の必要性について訴えました。また、今大会が過去最高現勢(1

神田支部第86回定期大会が1保会館にて、執行部役員17名、代議員37名の参加で開催されました。冒頭挨拶した中島均執行委員長は、コロナ禍の中で規模の縮小と感染対策をした上で開催となつたことや、菅政権の安倍政

も退任するにあたり、常任執行委員就任から25年の経歴が紹介されました。中島前執行委員長からは「人生の半分以上が組合生活であり人間形成になった。今後は1800名の組織建設を上村誠新執行委員長の下で躍進して欲しい。」と退任の挨拶がありました。上誠執行委員長からは執行部を代表して、「コロナ禍であるが今後も組員の生活向上に向け取り組んでいきたい。」と挨拶がありました。最後に奥貫岳史副執行委員長から議長に対して記念品の贈呈と閉会挨拶、吉田亮太青年婦人部長の団結ガバーラーで終了しました。【神田支部書記長 石塚 和】

計監査から監査報告がありました。その後、議案採決、各種決議、大選挙結果の報告を行い、確認されました。今大会で中島均執行委員長が退任するにあたり、常任執行委員就任から25年の経歴が紹介されました。中島前執行委員長からは「人生の半分以上が組合生活であり人間形成になった。今後は1800名の組織建設を上村誠新執行委員長の下で躍進して欲しい。」と退任の挨拶がありました。上誠執行委員長からは執行部を代表して、「コロナ禍であるが今後も組員の生活向上に向け取り組んでいきたい。」と挨拶がありました。最後に奥貫岳史副執行委員長から議長に対して記念品の贈呈と閉会挨拶、吉田亮太青年婦人部長の団結ガバーラーで終了しました。【神田支部書記長 石塚 和】

京王電鉄らによる違法な雇用延長差別を免罪した不当決定に対する声明
建交労京王新労働組合支援共闘会議 京王新労差別事件弁護団

ある。高裁判決は、高年齢者等の職業の安定その他福祉の増進を図ることをかかげた高年齢者雇用安定法の趣旨に反する不合理な差別であることを看過し、その違法性を否定したものである。本件において会社は、旧高年法のもとで定年後にバス運転士として雇用を継続するとしていたものを2012年に同法が改正されて希望者全員の雇用が義務づけられるようになると、ひたすらバス車両の清掃業務に従事させる再雇用社員制度を設け、上告人兼申立人らにこれを適用するという著しく不合理な取扱いをしたものであるが、最高裁は、このような著しく不合理な高裁判決を維持したのである。このような最高裁の決定は到底容認できるものではない。

しかも、本件の雇用延長差別は、京王新労働組合（以下「京王新労」）の現職の執行委員長のほか中心的な活動を担つてきた上告人兼申立人ら3名に対する不当労働行為であり、組合としては、労働委員会に救済を申し立てて係争中であるが、上告も不当労働行為による違法行為として争ってきた。京王新労は2001年に京王電鉄と連合労組が合意した大幅な労働条件変

更を伴うバス部門分社化に反対して結成された労働組合であり、会社から様々な組織破壊・差別攻撃を受けている。会社の業務引き継ぎ文書においては組合員に対する差別的な査定を継続するよう指示したり、組合員について「許されるなら中央線の線路に突き落としてください」と記載するなど、会社は徹底して新労を敵視している。しかるに最高裁は、本件の雇用延長差別について、不当労働行為と認めず、地位確認はもとより、慰謝料の支払いも退けた高裁判決を維持したのである。このような最高裁の決定は到底容認できるものではない。さらに、最高裁の決定は、上告人兼申立人らの上告を棄却し、上告受理申立を不受理としたことについて一切理由を示していない。上告人兼申立人らの訴えに一切応えず、三行半を下したものであって、この点においても到底容認できるものではない。

10月10日(土) 豊島運送支部
第107回 定期大会開催

～新型コロナについての
相談・情報は都本部まで
お寄せ下さい～
建交労東京都本部
☎03-3820-8644
✉tohonbukenkouro
@smile.odn.ne.jp

フランスでは10月に、の営業が午後1時まで入り新型コロナウイルスに。イタリアの南部の州の1日当たりの新規感染では学校を2週間閉鎖。者の数が3万人を突破した。日本の1日当たりのP C人口が倍近くの日本で1 R検査数は10月時点日での感染者数は480人前後であるから桁が違う。

大に各国は対応に追われている。フランスではパリなど主要都市で夜9時以降の外出が禁止された。チエコでは飲食店・学校が閉鎖(チエコは欧米で最も感濃率が高い)。ボルトガルでは6人以上の集会を禁止。オランダでは全てのバーやレストランをテイクアウトのみに制限。ドイツでは飲食店

米、印、ブラジル、ロシア、アルゼンチン、欧米諸国～広がり続ける新型コロナウイルス～

万6千人が亡くなっている一方で、日本は164人。R検査数は10月時点での営業が午後1時まで定からインフルエンザとが完成する前にウイルスそのものが収束し全容が解明されないままだ。今スには不明な点が多いようだ。思い返せばMER SやSARSはワクチンが完成する前にウイルスそのものが収束し全容が解明されないままだ。今因説などまだこのウイルスには不明な点が多いようだ。現在の第2類指定期からインフルエンザと同類の4類・5類へ引き下げる「無かつた事にする」後新型コロナがどのような経過を迎えるのかわからぬ解明されないままだ。ただ許してはいけない。

■11月21日(土)～22日(日)
中央本部21春闘討論集会／静岡県伊豆長岡ホテル・サンバレー富士見

■12月6日(日)10時～12時半
建交労東京都本部春闘討論集会／トラック健保会館(市ヶ谷駅)
2021年
■東京都本部新年旗開き→中止

組合掲示板

■ 豊島運送支部 書記長
世永勝

一部の交代を含め、新たな役員が選出されました。また1年間様々な運動に力を入れ、団結して頑張ります。

進めで行く。レクレーション活動を取り入れて組合員同士の交流や家族ぐるみで参加ができるような企画をする等です。こうした運動方針を掲げた理由として、同じ組合員が長期に役員を担う中、組織としての機能は継続されるが、役割を担う役員の脱退等不測の事態が起きた場合、組織機能が低下し、組合の消滅という最悪の事態を避けるためです。すべての議案が可決され、